

# 《拓の会ニュース》

Vol.31

## ■拓の会例会予定（2月）

☆オブザーバー参加のお申し込みは事務局まで。（TEL: 0155-22-3611）

- |            |   |   |
|------------|---|---|
| <b>第1G</b> | <p>■日 時:2月3日(金)19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>    | <p>■テーマ: 十勝のこれからを考える会 ~自社の業界から見る十勝の未来像~</p> <p>■話題提供者:5名のパネルディスカッションとグループ討論</p> <p style="text-align: right;"><b>終了</b></p> |
| <b>第2G</b> | <p>■日 時:2月15日(水)19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:ソーシャルファーム(障がい者も健常者も共に働ける会社)を目指して ~人が生きる経営実践~</p> <p>■話題提供者:NPO法人フレンズワーク サポートフレンズ 理事長 亀海 聡 氏</p>                     |
| <b>第3G</b> | <p>■日 時:2月3日(金)19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>    | <p>■テーマ:十勝のこれからを考える会 ~自社の業界から見る十勝の未来像~</p> <p>■話題提供者:5名のパネルディスカッションとグループ討論</p> <p style="text-align: right;"><b>終了</b></p>  |
| <b>第4G</b> | <p>■日 時:2月7日(火)19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p>  | <p>■テーマ:「ストラック図を作ろう~」実践編パート2</p> <p>■話題提供者:(株)ミドリ機材 代表取締役 小野寺 慎吾 氏</p>  |
| <b>第5G</b> | <p>■日 時:2月15日(水)19:00~21:00</p> <p>■会 場:同友会会議室またはZOOMでの参加</p> | <p>■テーマ:ソーシャルファーム(障がい者も健常者も共に働ける会社)を目指して ~人が生きる経営実践~</p> <p>■話題提供者:NPO法人フレンズワーク サポートフレンズ 理事長 亀海 聡 氏</p>                     |
| <b>第6G</b> | <p>■日 時:2月3日(金)19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>    | <p>■テーマ:十勝のこれからを考える会 ~自社の業界から見る十勝の未来像~</p> <p>■話題提供者:5名のパネルディスカッションとグループ討論</p> <p style="text-align: right;"><b>終了</b></p>  |
| <b>第7G</b> | <p>■日 時:2月3日(金)19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>    | <p>■会 場:十勝のこれからを考える会 ~自社の業界から見る十勝の未来像~</p> <p>■話題提供者:5名のパネルディスカッションとグループ討論</p> <p style="text-align: right;"><b>終了</b></p>  |
| <b>第8G</b> | <p>■日 時:2月3日(金)19:00~21:00</p> <p>■会 場:とかち館またはZOOMでの参加</p>    | <p>■テーマ:十勝のこれからを考える会 ~自社の業界から見る十勝の未来像~</p> <p>■話題提供者:5名のパネルディスカッションとグループ討論</p> <p style="text-align: right;"><b>終了</b></p>  |

## ■拓の会例会報告（1月）

<第1グループ>『侃々諤々』グループ 記録:伊藤氏  
 ■日 時:1月18日(水)19:00~21:00  
 ■場 所:同友会会議室またはZOOMでの参加  
 ■参加者:15名  
 ■テーマ:働きがいのある職場環境について考える  
 ■話題提供者:高嶋コンクリート工業(株) 営業課長 井上 英樹 氏

### 【感想・報告】

12月例会にオブザーバー参加された際に、話題提供を受けて頂いたそうて、年末年始時間の無い中、井上さんありがとうございました。

生い立ちから現在に至るまでのドラマのようなご経験が、現在の井上さんのバックボーンとなっていること、会社への熱い想い・奥様への感謝・これまで出会った方々がいるから今の自分がここにあるという、感謝の想いなど熱く語っていただきました。

職場環境づくりに関しては、「社長さんの想いを背負うだけではなく、もっと社長さんを巻き込んで改革を！」という忌憚のない意見が飛び交っていました。そのような拓の会の良い点を感じる内容の濃い例会でした。

同友会で学ぶことが明日へのエネルギーになっていること、同友会テーマの一つである「共育」を意識し、仕事に取り組みされている点などを聞き、参加されている経営者の方々から「井上さんのような社員がいる社長さんがうらやましい。」などの声が上がっていました。



<第2グループ> 記録:井上氏  
 『多様な労働環境・働き方を知り、考え、学びあう』グループ  
 ■日 時:1月25日(水)19:00~21:00  
 ■場 所:同友会会議室またはZOOMでの参加  
 ■参加者:7名  
 ■テーマ:次年度予定と振り返り  
 ■話題提供者:参加者全員

### 【感想・報告】

参加人数は少なかったですが、テーマに沿って12月までの例会を振り返り、次年度について話し合いを行いました。

今年の例会で一番印象深い内容は、全員一致で帯広大谷短大の学生さんから直接、働き方に対する考え方を聞いたことでした。

反省点としては、支部例会との相乗り等が昨年度よりも多くグループ単体での活動が少なかったため、次年度はその部分を改善できるように運営をしていくことで纏まりました。

話し合いは予定よりも早く終了したので、井上が持参していたアンガーマネジメントのカードゲームを参加者十北村社長(つながり)と実施。改めて、メンバーの考え方や怒りのツボ等を知ることができて、有意義な時間となりました。

# 《拓の会ニュース》

Vol.31

## ■拓の会例会報告（1月）

### <第3グループ>『とかちの魅力を考える会』グループ

記録：津田氏

- 日時：1月25日（水）14：30～16：00
- 場所：マクドナルド帯広白樺通店
- 参加者：5名
- テーマ：とかち帯広での開業からリニューアルオープンまでの軌跡
- 話題提供者：（有）クラッチ 店長 前多 賢大 氏

#### 【感想・報告】

今回は柏林台から移転し新たにオープンしたマクドナルド帯広白樺通店にて例会を行い、長年店長として勤められ現在は統括責任者である前多様にお話を伺うことができました。

もちろん皆さんご利用したことがあるチェーンなので話題も尽きることがなく、様々な質問が飛び交い、ご回答していただきました。

コロナ禍でも勝組と言われるマクドナルドですが、その実情や、ご苦労されていることなど現場の声を直接聞いたことは面白かったと思います。また帯広にて1号店である柏林台店の開業から、30年以上も営業されてきた中で、お客様が世代交代していくことや、時代と環境とともにお客様の質も変化してきているといったお話が印象に残りました。

人員の確保や、コスト高などの悩みはあるものの、話を聞くとスタッフの教育プログラムなどもやはりマニュアルがしっかり整備されており、今後もお子様から大人まで若男女に帯広で親しまれていく店舗になるであろうと感じました。



### <第4グループ>『会計・財務の超初級』グループ

記録：瀬戸氏

- 日時：1月11日（水）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：9名
- テーマ：「ストラック図を作ろう～」実践編
- 話題提供者：（有）裕信電気 代表取締役 牧野 裕一 氏

#### 【感想・報告】

前回に引き続きストラック図を作ろう～の実践編です。今回は実際の決算書を基に、「株 ONEPIECE社」の「ルフィ社長」にストラック図を作成いただいた、という設定にて行いました。

ルフィ社長がいざ作成してみると、麦わらの一味の分け前（人件費、労働分配率）や荒波に揉まれ壊れた船の修理や燃料代（機械車両、変動費）など色々おかしきことに気づきました。ルフィ社長は自らの麦わら帽子を脱ぎ捨てゴムの腕を目いっぱい伸ばし、総勘定元帳や仕訳帳を開いて見直し計算し、新たに表に落とし込み納得のいく数字・率・ストラック図になりました。

というわけで、仕分けは税理士さんや経理側により見解の違いがあるので常に見直す、過去数年分の図を作り比較する。変動費や限界利益などが視覚で分かるストラック図ですが、利益幅を広げる為にどの部分を増減させるか考えることが重要だと思いました。

ほかに各社の税務対策などの話題もあり大いに盛り上がった例会でした。



### <第5グループ>『障がいの特性を学ぶ』グループ

記録：土田氏

- 日時：1月26日（木）19：00～21：00
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：6名
- テーマ：新年度の方針決め
- 話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

今年度の振り返りと新年度に向けての方針決めを行いました。今年度の振り返りでは、当事者のお話を赤裸々に聴くことができ、当事者の苦悩を知ることができたことが拓の会ならではの、とても勉強になったこと、また当事者の方は、別の当事者のお話を聴いて、共感できる悩みや自分とは異なる悩みを知ることができて、これもまた大変勉強になったという意見が出ました。

新年度は、施設の職員の方がどうしてその仕事を選んだのか、どういう想いで働いているのか、お話を聴いてみたい、当事者の方の事例を出して、その方とどのようにかわるかディスカッションしたいなどの意見が出ました。



### <第6グループ>『電子書籍』グループ

記録：山崎氏

- 日時：1月20日（金）19：00～20：30
- 場所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：6名
- テーマ：各プロジェクトの進捗状況
- 話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

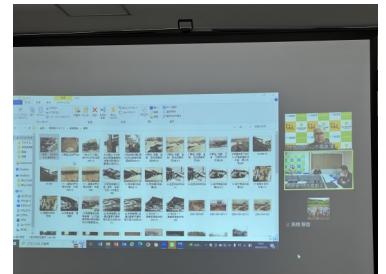
電子書籍プロジェクト進捗を報告しました。

高原さん、高橋さんに集まった写真を見せていただきました。これから文章やレイアウト、クラウドファンディングをされるそうです。それと合わせて自費出版、個人法人承ります、というサービスを始めたそうです。

大手の出版物の話が参考になりました。本のランキング操作は普通に行われ、小手先の方法に頼り本質的な結果は結局売れていない。そこに意味があるのか？と高橋さんは考えたそうです。地元で特化してやっていきたいそうです。

山崎は絵本の電子書籍「ゆっくり あるこう（仮）」を数ページ見ていただきました。時代のスピードが速く、さまざまな現象として身の回りに起きることに、心が付いていけずに立ち止まってしまった自分の体験から、そのときに寄り添ってくれた本の言葉を使いたいと思い手がけています。「ゆっくりあるきたい」と思う方々に届いてほしい絵本です。

3月が年度最後の例会になります。次年度もグループ名を変えて、もう少し広い内容にして継続しようという話になりました。



# 《拓の会ニュース》

Vol.31

## ■拓の会例会報告（1月）

### <第7グループ>『LiveCommerce』グループ 記 録：小野寺氏

- 日 時：1月10日（火）10：30～13：30
- 場 所：（有）友夢牧場
- 参加者：3名
- テーマ：友夢牧場【新得】  
牛乳からメロンまで。北海道の冬に収穫するメロンの秘密に迫る！

右のQRコードを読み取ると  
YouTubeチャンネルが見れます



#### 【感想・報告】

今回は新得町の友夢牧場さんにお邪魔させて頂き、湯浅専務にライブ配信に出演して頂きました。

こちらの牧場は1600頭もの牛を扱う大規模牧場で、搾乳の作業効率を上げるためミルクパーラーを導入されているとの事でした。牛舎から出る排泄物や残渣を利用してバイオガス発電事業にも取り組まれており、発電後に残った消化液は肥料として活用されているとの事でした。また発電過程に出る熱エネルギーを利用してビニルハウスでメロンとバナナを栽培し冬期間でも収穫・販売するという驚きのチャレンジもされていました。

SDGsにも積極的に取り組まれており、理想的な「循環型農業」を実現されているお話をうかがいました。



そして友夢牧場さんはもともと4戸の農場と1戸の酪農ヘルパーさんが集まり法人化した共同経営の牧場とのことで、社員数も増えたため生産効率も良くなり、週休二日制も導入でき、酪農教育として修学旅行生の受け入れもしており、地域への貢献もできるようになったとのお話を聞くことができ、とても夢のある素晴らしいライブ配信になりました。

### <第8グループ>『ウェブマーケティング』グループ 記 録：岡田氏

- 日 時：1月26日（木）19：00～21：00
- 場 所：同友会会議室またはZOOMでの参加
- 参加者：8名
- テーマ：自社のマーケティングの目的と課題の共有（なぜやるのか？）
- 話題提供者：参加者全員

#### 【感想・報告】

今回の前半は、前回の復習と、改めて、マーケティングの基本をみんなで学びました。

4P（プロダクト、プライス、プレイス、プロモーション）、マーケティングのプロセス、マーケティング・リサーチ、セグメンテーション、ターゲティング、ポジショニング・マップなど、マーケティング用語を確認しながら、参加者それぞれの課題を考えました。

後半は、今年度の残されたスケジュールの確認と、次年度の展望について話し合いました。

「マーケティング」とは、簡単に表現すると「商品やサービスが売れる仕組みをつくること」ですが、私たち中小企業にとっては必修な項目です。もっと気軽に、みんなで語り合えるよになったら素敵だな、、、と思いました。

